

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（2020年3月31日設定）
運用方針	主に投資信託証券への投資を通じて、わが国および新興国を含む世界中の企業が発行する上場株式等に投資し、長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、投資信託財産の一部を、親投資信託である「楽天・国内マネー・マザーファンド」の受益証券に投資します。
主要投資対象	投資信託証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

運用報告書(全体版)

楽天・グロース・ワールド株式ファンド (ラップ向け)

第1期

決算日：2021年2月15日

受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

楽天投信投資顧問株式会社

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都港区南青山二丁目6番21号

本資料(運用報告書(全体版))の記載内容のお問い合わせ先

TEL：03-6432-7746

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は表記未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組入比率	債券先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率				
(設 定 日) 2020年 3月31日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2021年2月15日)	14,254	0	42.5	0.0	—	99.5	1,022

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 債券先物組入比率=買建比率-売建比率

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「公社債組入比率」、「債券先物組入比率」は、実質組入比率を記載しています。

(注4) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注5) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率				
(設 定 日) 2020年 3月31日	円 10,000	% —	% —	% —	% —
3月末	10,000	0.0	—	—	—
4月末	10,745	7.5	—	—	98.2
5月末	10,970	9.7	—	—	80.0
6月末	11,203	12.0	—	—	98.8
7月末	11,881	18.8	0.0	—	99.3
8月末	12,366	23.7	0.0	—	99.1
9月末	12,046	20.5	0.0	—	99.3
10月末	11,863	18.6	0.0	—	99.7
11月末	12,830	28.3	0.0	—	99.4
12月末	13,075	30.8	0.0	—	99.4
2021年 1月末	13,690	36.9	0.0	—	99.3
(期 末) 2021年 2月15日	14,254	42.5	0.0	—	99.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。

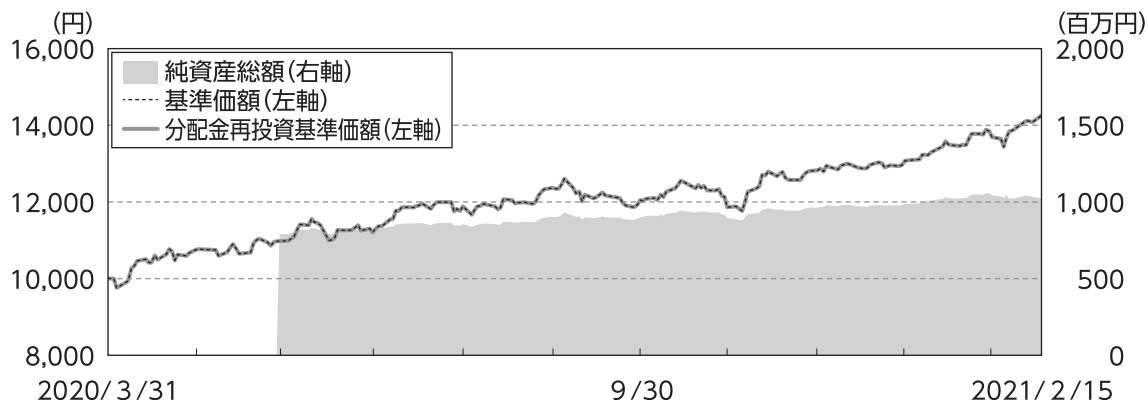
(注2) 債券先物組入比率=買建比率-売建比率

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「公社債組入比率」、「債券先物組入比率」は、実質組入比率を記載しています。

(注4) 設定日の基準価額には当初設定価額を用いています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：14,254円(既払分配金0円)

騰落率：42.5%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の基準価額を起点として指数化しています。
- (注4) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、国内投資信託である「コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)」(以下、「コムジェスト世界株式ファンド」)を主要投資対象とするため、当該国内投資信託の基準価額が主な変動要因となります。

当期のコムジェスト世界株式ファンドは大きく上昇しました。各国の政府・金融当局による財政・金融政策に支えられて世界的に株式市場が上昇するなか、急速に進んだデジタル化やオンライン化の恩恵を享受した電気通信サービスセクターのテンセント・ホールディングス、情報技術セクターの台湾セミコンダクター・マニュファクチャリングやマイクロソフト、コロナ禍での巣ごもり需要を捉えた中国の乳製品メーカーのインナ・モンゴル・イーリー・インダストリアル・グループ等の主要保有銘柄が大幅に上昇し、基準価額を押し上げました。一方、為替市場で米ドル/円や香港ドル/円相場が当初初対比で円高が進んだことは、基準価額の下落要因となりました。

■投資環境

当期の株式市場は、世界的に大きく上昇しました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う世界経済の混乱が高まるなかで2020年3月に大幅に下落した世界の株式市場は、米国をはじめとする各国の政府や中央銀行による大規模な財政・金融政策に支えられ、設定日直後の4月以降上昇に転じ、期末まで上昇基調を維持しました。

2020年4月以降の株式市場は、米欧での新型コロナウイルスの感染拡大ペースに減速の兆しが見られ、段階的に経済活動を再開する動きが広がったこと等が好感され、米国株式を中心に各国の株式市場は3月の急落分を段階的に縮小する展開となりました。9月には、4月以降急速に上昇していた米国のハイテク関連株式を中心に利益確定の売りが優勢となったほか、10月後半にも米大統領選挙後の混乱への警戒や欧米での急速な新型コロナウイルスの感染再拡大等を背景にやや調整色が強まったものの、11月以降は再び堅調な推移となりました。

2020年11月初旬に実施された米大統領選挙においては、民主党のバイデン元副大統領が勝利を確実にし、議会選挙では下院は民主党が、上院は共和党が過半数を握る、いわゆる「ねじれ議会」が継続する可能性が高まった結果、大統領、下院、上院選挙のすべてで民主党が勝利した場合に期待されていた大規模な追加経済対策への期待が後退した一方、規制強化や増税など大幅な政策変更が回避されるとの期待が市場参加者のリスク選好姿勢を強めるかたちとなりました。その後も米欧におけるワクチン接種の開始や米国における総額9,000億ドルの追加経済対策の合意などを背景に株価は上昇を続け、さらに1月上旬の米ジョージア州上院議員選挙での民主党候補の勝利を受けて、民主党が掲げる大型景気対策実現への期待が高まったことから、株価は期末にかけて一段と上昇しました。

当期の為替市場は、米ドル安/円高が進行しました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う世界経済の混乱が高まり2020年3月に世界の株式市場が大きく下落して以降、FRB(米連邦準備制度理事会)をはじめ各国中銀による積極的な米ドル資金供給などを背景として米ドル需給が緩和したことや、米長期金利が低位に推移したことから緩やかな米ドル安基調が継続しました。年明け以降は、米ジョージア州上院議員選挙での民主党候補の勝利を受けて、民主党が掲げる大型景気対策実現への期待が高まると、米長期金利が大幅に上昇して、それまでの米ドル安要因のひとつとなっていた米国実質金利の低下基調が一服したことなどを背景に、米ドルは反発する展開となりました。しかしながら、当初初対比では米ドル安/円高水準で期末を迎えました。

国内短期金融市場では、日本銀行による大規模な金融緩和措置が継続するなか、当期の日本の短期金利は引き続き低位で推移しました。短期金利の代表的な指標の一つである国庫短期証券(3ヵ月物)金利は、期初の△0.20%近辺から期中には△0.06%前後まで上昇したものの、期を通じてマイナス水準で推移し、△0.10%近辺で期末を迎えました。

■当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、主要投資対象であるコムジェスト世界株式ファンドのパフォーマンスを享受すべく、当該ファンドの組入比率を高位に維持する運用を行いました。また、投資信託財産の一部を、「楽天・国内マネー・マザーファンド」に投資しました。

コムジェスト世界株式ファンド

当期のコムジェスト世界株式ファンドは、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴う行動制限の強化が見込まれるなかでも、今後の業績見通しへの確信度が高まった電気通信サービスセクター銘柄への新規投資を行いました。また、成長性と株価バリュエーションの観点から、一部銘柄を売却してより確信度の高い保有銘柄を買い増しました。

楽天・国内マネー・マザーファンド

主に、国庫短期証券や高格付CPを対象にした現先取引による運用を行いました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

■分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

●分配原資の内訳

(1万口当たり・税込)

項 目	第1期	
	2020年3月31日～2021年2月15日	
当期分配金 (円)	—	
(対基準価額比率) (%)	(—)	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	4,254	

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

当ファンド

引き続き、コムジェスト世界株式ファンドと楽天・国内マネー・マザーファンドを投資対象とし、コムジェスト世界株式ファンドへの投資割合を高位に維持することを目指します。

コムジェスト世界株式ファンド

引き続き、優れたマネジメント・参入障壁等を背景として、どのような市場環境においても持続的な利益成長が見込まれる質の高い成長企業(クオリティグロース)へ厳選して投資することにより、投資信託資産の長期的な成長を目指します。

楽天・国内マネー・マザーファンド

資産の保全と流動性に留意しながら、国庫短期証券や高格付CPを対象にした現先取引、コール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を目指します。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	2020年3月31日～2021年2月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	30円 (26) (1) (3)	0.252% (0.218) (0.010) (0.024)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は11,879円です。 ・委託した資金の運用の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 ・運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷費用) (その他)	15 (一) (2) (13) (0)	0.128 (一) (0.015) (0.112) (0.000)	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用 ・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その他投資信託財産の運営にかかる費用等
合 計	45	0.380	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

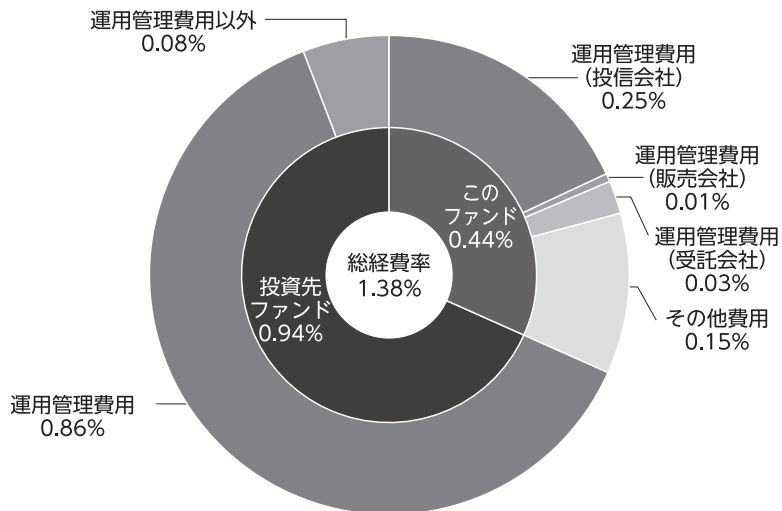
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。
当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

■ (参考情報) 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.38%です。



総経費率 (①+②+③)	1.38%
①このファンドの費用の比率	0.44%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.86%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08%

(注1) このファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドまたはマザーファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) このファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) このファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

■投資信託証券

		当 期			
		買 付		売 付	
		単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
国内	コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)	千口 902,846	千円 872,980	千口 88,616	千円 101,999

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

		当 期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	楽天・国内マネー・マザーファンド	千口 9	千円 10	千口 -	千円 -

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

当 初 設 定 本 元	当 期 解 約 本 元	当 期 末 残 高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

(注) 単位未満は切捨て。

組入資産の明細

■ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	単位数又は口数	評 価 額	比 率
コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)	千口 814,229	千円 1,016,565	% 99.5
合 計	口 数 ・ 金 額 814,229	1,016,565	
	銘 柄 数 <比 率>	1	<99.5%>

(注1) < >内は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 単位数又は口数、評価額の単位未満は切捨て。

■親投資信託残高

	当 期 末	
	口 数	評 価 額
楽天・国内マネー・マザーファンド	千口 9	千円 9

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の当期末現在の受益権口数は、1,822,626千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 1,016,565	% 96.3
楽 天 ・ 国 内 マ ネ ー ・ マ ザ ー フ ェ ン ド	9	0.0
短 期 金 融 資 産 、 そ の 他	39,391	3.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,055,965	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年2月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,055,965,638円
コール・ローン等	10,390,489
投資信託受益証券(評価額)	1,016,565,154
楽天・国内マネー・マザーファンド(評価額)	9,995
未 収 入 金	29,000,000
(B) 負 債	33,802,329
未 払 解 約 金	31,833,423
未 払 信 託 報 酬	1,050,674
未 払 利 息	28
そ の 他 未 払 費 用	918,204
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,022,163,309
元 本	717,087,235
次 期 繰 越 損 益 金	305,076,074
(D) 受 益 権 総 口 数	717,087,235口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,254円

(注) 設定元本額 1,000,000円
 期中追加設定元本額 850,981,159円
 期中一部解約元本額 134,893,924円

■損益の状況

(自2020年3月31日 至2021年2月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△7,250円
支 払 利 息	△7,250
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	221,634,204
売 買 益	245,245,864
売 買 損	△23,611,660
(C) 信 託 報 酬 等	△2,800,799
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	218,826,155
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	86,249,919
(配 当 等 相 当 額)	(△2,193)
(売 買 損 益 相 当 額)	(86,252,112)
(F) 計 (D + E)	305,076,074
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	305,076,074
追 加 信 託 差 損 益 金	86,249,919
(配 当 等 相 当 額)	(△2,195)
(売 買 損 益 相 当 額)	(86,252,114)
分 配 準 備 積 立 金	218,833,490
繰 越 損 益 金	△7,335

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	当 期
(A) 配当等収益額 (費用控除後)	－円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	218,833,490円
(C) 収益調整金額	86,244,779円
(D) 分配準備積立金額	－円
(E) 分配対象収益額 (A+B+C+D)	305,078,269円
(F) 期末残存口数	717,087,235口
(G) 収益分配対象額 (1万口当たり) (E/F×10,000)	4,254.39円
(H) 分配金額 (1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額 (F×H/10,000)	－円

お知らせ

該当事項はありません。

■組入ファンドの概要

以下は、『楽天・グロース・ワールド株式ファンド(ラップ向け)』が組み入れている投資信託証券(ファンド)の状況として、当期末において入手できる直近の情報を掲げております。

	ファンド名	決算日
1	コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)	2020年12月30日
2	楽天・国内マネー・マザーファンド	2020年6月15日

1. コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用の基本方針	
形態	国内籍投資信託
基本方針	この投資信託は、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、積極的な運用を行うものです。
主な投資対象	コムジェスト世界株式 マザーファンド（以下「親投資信託」といいます。）の受益証券を主要投資対象とします。
運用方針	<ol style="list-style-type: none"> ① コムジェスト・エス・エー社に世界中の企業が発行する株式等の運用指図権限を委託している親投資信託の受益証券への投資を通じて、主としてわが国および新興国を含む世界中の企業が発行する株式等を中心に投資し、長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 ② 親投資信託の受益証券への組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ④ 原則として、有価証券先物取引等を行いません。 ⑤ 原則として、有価証券の貸付を行いません。 ⑥ ただし、資金動向・市況動向等の急激な変化が生じたとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none"> ① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 投資信託証券（親投資信託の受益証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ③ 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ④ 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑤ 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑥ 同一銘柄の転換社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑦ 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ⑧ 外国為替予約取引は約款の範囲で行います。 ⑨ 一般社団法人投資信託協会規則に規定する一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。分配対象額が少額の場合等には分配を行わないこともあります。
ファンドに係る費用	
信託報酬	純資産総額に対し、年0.968%（税抜0.88%）
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税など。 ※上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。
その他	
信託期間	無期限
決算日	毎年12月30日（休業日の場合は翌営業日）
設定日	2020年2月13日
委託会社	コムジェスト・アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社

1. コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)

■損益の状況

(自2020年2月13日 至2020年12月30日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△4,440円
支 払 利 息	△4,440
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	748,719,885
売 買 益	841,463,447
売 買 損	△92,743,562
(C) 信 託 報 酬 等	△29,843,049
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	718,872,396
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△190,181,712
(配 当 等 相 当 額)	(△266)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△190,181,446)
(F) 計 (D+E)	528,690,684
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F+G)	528,690,684
追 加 信 託 差 損 益 金	△190,181,712
(配 当 等 相 当 額)	(3,733,506)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△193,915,218)
分 配 準 備 積 立 金	718,872,396

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	当 期 末	
	口 数	評 価 額
コムジェスト世界株式 マザーファンド	千口 3,828,636	千円 4,104,298

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

1. コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)

下記は、コムジェスト世界株式 マザーファンド全体(3,828,636千口)の内容です。

国内株式(上場株式)

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
化学(19.9%) 信越化学工業	7.2	129,888
機械(12.3%) ダイキン工業	3.5	80,220
電気機器(8.9%) キーエンス	1	58,000
精密機器(25.6%) HOYA	11.7	166,959
情報・通信業(19.2%) 光通信	5.2	125,736
小売業(14.1%) ファーストリテイリング	1	92,470
合 計	29	653,273
	銘柄数<比率>	<15.9%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式(上場、登録株式)

銘柄	株 数	当 期 末		業 種
		評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	千ドル	千円	
WALMART INC	71	1,025	106,128	食品・生活必需品小売り
CHURCH & DWIGHT CO INC	45	392	40,665	家庭用品・パーソナル用品
ELI LILLY & CO	80	1,345	139,221	医薬品
AUTOHOME INC-ADR	86	832	86,211	メディア・娯楽
BECTON DICKINSON AND CO	29	736	76,187	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	69	1,077	111,546	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VISA INC-CLASS A SHARES	66	1,418	146,835	ソフトウェア・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	161	1,705	176,489	半導体・半導体製造装置
ECOLAB INC	31	682	70,632	素材
MEDTRONIC PLC	111	1,291	133,645	ヘルスケア機器・サービス
ALPHABET INC-CL A	6	1,188	122,983	メディア・娯楽
INTUIT INC	22	841	87,085	ソフトウェア・サービス
FACEBOOK INC-CLASS A	36	1,004	104,016	メディア・娯楽
MICROSOFT CORP	77	1,737	179,819	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	896	15,279	1,581,469
	銘柄数<比率>	14	—	<38.5%>
(ドイツ)		千ユーロ		
SAP SE	64	686	87,179	ソフトウェア・サービス
MTU AERO ENGINES AG	21	466	59,253	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	85	1,153	146,433
	銘柄数<比率>	2	—	<3.6%>

1. コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)

銘柄	株数	当 期 末		業 種
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(フランス) L'OREAL LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	百株 33 7	千ユーロ 1,044 393	千円 132,575 49,931	家庭用品・パーソナル用品 耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	41 2	1,437 — <4.4%>	
(オランダ) HEINEKEN NV	37	345	43,862	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	37 1	345 — <1.1%>	
(スペイン) AMADEUS IT GROUP SA	134	816	103,710	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	134 1	816 — <2.5%>	
ユーロ計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	298 6	3,753 — <11.6%>	
(イギリス) UNILEVER PLC	134	千ポンド 600	83,961	家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	134 1	600 — <2.0%>	
(スイス) ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	42	千スイスフラン 1,303	152,754	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	42 1	1,303 — <3.7%>	
(香港) PING AN INSURANCE GROUP CO-H AIA GROUP LTD ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED NETEASE INC TENCENT HOLDINGS LTD	1,025 1,012 409 620 154	千ホンコンドル 9,573 9,533 9,082 8,904 8,169	127,806 127,266 121,250 118,870 109,065	保険 保険 小売 メディア・娯楽 メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	3,220 5	45,262 — <14.7%>	
(インド) HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	442	千インディアンルピー 111,554	158,406	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	442 1	111,554 — <3.9%>	
INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP CO. KWEICHOW MOUTAI CO.,LTD.	2,637 15	千オフショア元 11,044 2,800	175,381 44,471	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	2,652 2	13,844 — <5.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	7,688 30	— — <79.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

楽天・国内マネー・マザーファンド

第10期(2020年6月15日)

《運用報告書》

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限(2010年6月25日設定)
運用方針	主として本邦通貨建ての短期公社債に投資することにより、安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

当マザーファンドはこのたび上記決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

楽天投信投資顧問株式会社

東京都港区南青山二丁目6番21号

URL: <https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産総額
	円	騰落率			
6期(2016年 6月15日)	10,030	0.0	47.9	—	1,254
7期(2017年 6月15日)	10,025	0.0	48.7	—	2,053
8期(2018年 6月15日)	10,018	△0.1	—	—	3,102
9期(2019年 6月17日)	10,010	△0.1	42.6	—	2,345
10期(2020年 6月15日)	10,003	△0.1	42.5	—	2,354

(注1) 債券先物組入比率=買建比率-売建比率

(注2) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当期中の基準価額の推移

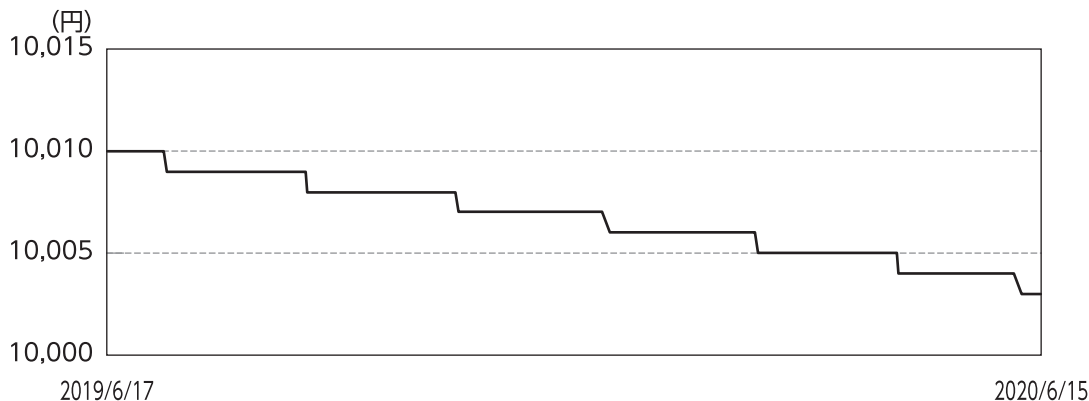
年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2019年 6月17日	10,010	—	42.6	—
6月末	10,010	0.0	43.5	—
7月末	10,009	△0.0	39.2	—
8月末	10,009	△0.0	—	—
9月末	10,008	△0.0	—	—
10月末	10,008	△0.0	31.2	—
11月末	10,007	△0.0	34.5	—
12月末	10,006	△0.0	36.2	—
2020年 1月末	10,006	△0.0	35.9	—
2月末	10,005	△0.0	36.2	—
3月末	10,005	△0.0	—	—
4月末	10,004	△0.1	—	—
5月末	10,004	△0.1	—	—
(期末) 2020年 6月15日	10,003	△0.1	42.5	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 債券先物組入比率=買建比率-売建比率

当期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額の推移

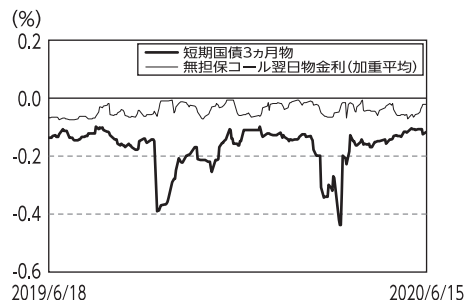


■ 基準価額の主な変動要因

主な投資対象である国庫短期証券や高格付コマーシャル・ペーパーの利回りがマイナスあるいはゼロ近辺で推移したため、基準価額は緩やかなペースで下落しました。

■ 投資環境

当期は、日本銀行による大規模な量的金融緩和が継続するなか、日本の短期金利は引き続き低位で推移しました。短期金利の代表的な指標の一つである国庫短期証券(3ヵ月物)金利は前期末比小幅に上昇したものの期を通じてマイナス圏で推移し、期初に $\Delta 0.14\%$ 前後だった利回りは、期末には $\Delta 0.12\%$ 近辺での推移となりました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

■ 当ファンドのポートフォリオ

主に、コール・ローンや、国庫短期証券および高格付コマーシャル・ペーパーを対象にした現先取引による運用を行いました。

■ 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

■ 今後の運用方針

資産の保全と流動性に留意しながら、国庫短期証券や高格付コマーシャル・ペーパーを対象にした現先取引、コール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (公社債)	-円 (-)	-% (-)
(現先)	(-)	(-)
(b) その他費用 (保管費用)	0 (-)	0.003 (-)
(その他)	(0)	(0.003)
合計	0	0.003

期中の平均基準価額は10,006円です。

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、費用項目については5ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照下さい。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

■ 公社債

	当 期	
	買 付 額	売 付 額
国 内	千円	千円
国 債 証 券	192,904,664	192,903,764

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ その他有価証券

	当 期	
	買 付 額	売 付 額
国 内	千円	千円
コマーシャル・ペーパー	215,999,941	215,999,942

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

組入資産の明細

■国内(邦貨建)公社債種類別

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	1,000,000 (1,000,000)	1,000,290 (1,000,290)	42.5 (42.5)	— (—)	— (—)	— (—)	42.5 (42.5)
合 計	1,000,000 (1,000,000)	1,000,290 (1,000,290)	42.5 (42.5)	— (—)	— (—)	— (—)	42.5 (42.5)

(注1) ()内は非上場債で内書き。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。小数点以下第2位を四捨五入。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

■国内(邦貨建)公社債銘柄別

銘 柄 名	当	期	末	
	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第914回国庫短期証券※	—	1,000,000	1,000,290	—
合 計		1,000,000	1,000,290	

(注1) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注2) ※印は現先で保有している債券です。

■国内(邦貨建)其他有価証券

項 目	当	期	末
	評 価 額	比 率	
コ マ ー シ ャ ル ・ ペ ー パ ー	千円 499,999	% 21.2	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 単位未満は切捨て。

2. 楽天・国内マネー・マザーファンド

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,000,290	38.6
そ の 他 有 価 証 券	499,999	19.3
短 期 金 融 資 産、そ の 他	1,093,865	42.1
投 資 信 託 財 産 総 額	2,594,154	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,594,154,700円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,093,864,769
公 社 債 (評 価 額)	1,000,290,000
そ の 他 有 価 証 券	499,999,931
(B) 負 債	239,768,996
未 払 解 約 金	239,766,000
未 払 利 息	2,996
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,354,385,704
元 本	2,353,616,142
次 期 繰 越 損 益 金	769,562
(D) 受 益 権 総 口 数	2,353,616,142口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,003円

(注1) 期首元本額 2,342,968,994円
 期中追加設定元本額 7,595,016,670円
 期中一部解約元本額 7,584,369,522円

(注2) 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額

楽天ブルーベア・マネープール	2,349,081,103円
楽天USリート・トリプルエンジン・プラス (リアル) 毎月分配型	2,492,274円
楽天グローバル・プレミア・ファンド (ロボット自動運用型)	997,905円
新ホリコ・フォーカス・ファンド	996,910円
楽天・グロース・ワールド株式ファンド (ラップ向け)	9,996円
楽天・ポジティブ・インパクト株式ファンド	9,994円
楽天・全世界債券インデックス (為替ヘッジ) ファンド	9,988円
楽天グローバル中小型バリュー株ファンド	8,986円
楽天・スタイル・リスク・プレミア戦略ファンド	8,986円

■損益の状況

(自2019年6月18日 至2020年6月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△1,648,090円
受 取 利 息	△568,734
支 払 利 息	△1,079,356
(B) そ の 他 費 用	△64,182
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△1,712,272
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	2,334,982
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,174,330
(F) 解 約 差 損 益 金	△5,027,478
(G) 計 (C + D + E + F)	769,562
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	769,562

(注1) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

お知らせ

該当事項はありません。